

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	4 環境にやさしい港	24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 計画担当課長
基本施策名	05 人と自然にやさしい港湾環境づくり	事務事業	成果	コスト		
個別施策名	17 良好な港湾空間を維持・創出する	継続	拡大	維持	連絡先 連携課	052-654-7911
事務事業名	05 港湾計画の変更に係る環境影響評価(港湾計画の策定)				事業 期間	平成19~25年度 ※「その他特記事項」
目的	港湾計画を環境に配慮した計画とします。				根拠 法令等	港湾法第3条2に定める「港湾の開 発、利用及び保全並びに開発保全 航路の開発に関する基本方針」
概要	港湾計画の変更箇所について、あらかじめ環境への影響評価を行うことにより、港湾計画を 環境に配慮した計画とするものです。				実施 義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
平成25年度の 実施予定	名古屋港基本計画の方針を踏まえ、港湾計画の策定に向けた関係者調整等、具体的な検 討を引続き実施する予定です。				関連 シート	

2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	環境影響評価調査(水質等予測)および環境影響評価調査(大気等予測)において、将来計画が環境に与える影響を予測 するためのモデルを作成しました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	0	0	2,620	10,010	6,670	19,300	(款項目節) 企画調整費/調査費/企画調査費/委 託料
一般会計	千円	0	0	2,620	10,010	6,670	19,300	・基本計画調査(環境影響評価調査 (水質等予測)) ・基本計画調査(環境影響評価調査 (大気等予測)) (算出計算式)
事業会計	千円							
その他	千円							(その他)
人員費 計	千円	3,433	5,089	4,310	9,152	9,198	31,181	
正規職員	人	0.40	0.60	0.50	1.05	1.05		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円	3,433	5,089	6,930	19,162	15,868	50,481	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	最終目標	25	備考(指標の算定方法など)
環境影響評価の実 施(改訂)(工程)	目標	3.25	2.50	0.5	3.0	3.25		6.0	環境影響評価に必要な【①調査、② 予測、③評価、④環境保全措置の検 討、⑤港湾計画資料(その2)の作 成】の作業工程数を合計します。 平成23年度に作業工程を追加した ため(⑥再調査)、目標値も修正しま した。作業進捗率については、平成19 年度から再計算しました。
	実績	0.0	0.0	0.5	0.5	0.2			
	達成率(単年度%)	0.0	0.0	100.0	16.7	6.2			
達成率(累積%)	29.2	29.2	37.5	45.8	49.1				
作業進捗率(%)	目標	54.2	41.6	8.3	50.0	54.2		100	
	実績	0.0	0.0	8.3	8.3	3.3			
	達成率(単年度%)	0.0	0.0	100.0	16.6	6.1			
達成率(累積%)	29.2	29.2	37.5	45.8	49.1				
平成25年度までを総括した 必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)							その他特記事項
必 要 性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○・ <input type="checkbox"/> ×							※港湾計画の策定に ついては、新たな国 の政策効果による経 済状況の変化をはじ め、港湾運営の民営 化、国際競争力・産 業立地競争力の強化 等の港湾関連の取組 や、港湾利用者の新 たなニーズを踏まえ、 これまでとりまとめた 基本方針、施策展開 などの検証を行い、 平成27年度に名古屋 港基本計画検討委員 会を再開して港湾計 画の改訂を目指して いきます。
	利用者のニーズは高いか?	<input type="checkbox"/> ○・ <input checked="" type="checkbox"/> ×							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○・ <input type="checkbox"/> ×							
有 効 性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○・ <input type="checkbox"/> ×							
	目標を達成したか?	<input type="checkbox"/> ○・ <input checked="" type="checkbox"/> ×							
	個別施策へ貢献したか?	<input type="checkbox"/> ○・ <input checked="" type="checkbox"/> ×							
効 率 性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○・ <input type="checkbox"/> ×							
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○・ <input type="checkbox"/> ×							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○・ <input type="checkbox"/> ×							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取り組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	延伸 ・ 統合			・社会情勢の変化等を踏まえ、これまで取りまとめた基本方針や施策展開 等の検証を行ってため。(H25→H27に延伸) ・港湾計画の策定に係る事業として統合。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取り組み				

社会情勢の変化等を踏まえ、これまで名古屋港基本計画検討委員会で取りまとめた基本方針や施策展開等の検証を行っていきま
す。